

令和2年三重県議会定例会 予算決算常任委員会 教育警察分科会

I 議案補充説明

<予算関係>

議案第1号	「令和元年度三重県一般会計補正予算（第8号）」	
	【教育委員会関係】 1

令和2年2月27日

教育委員会

I 議案補充説明

議案第1号

令和元年度三重県一般会計補正予算(第8号)

【教育委員会関係】

歳出補正予算

国の令和元年度補正予算(第1号)に対応し、県立学校における無線LAN環境を整備するため、下記のとおり増額するものです。

(単位:千円)

款	項	補正前の額	補正額	補正後の額
教育費	教育総務費	23,924,520	—	23,924,520
	小学校費	54,217,917	—	54,217,917
	中学校費	29,979,399	—	29,979,399
	高等学校費	34,665,935	1,276,779	35,942,714
	特別支援学校費	11,956,794	—	11,956,794
	社会教育費	523,326	—	523,326
	保健体育費	502,896	—	502,896
合計		155,770,787	1,276,779	157,047,566

歳出補正予算の内容

(単位:千円)

事業名	補正前の額	補正額	補正後の額	内容
高等学校費 情報教育事業費	450,208	1,276,779	1,726,987	県立学校における無線LAN環境の整備

繰越明許費

(単位:千円)

事業名	内容	金額	繰越理由
高等学校費 情報教育事業費	県立学校における無線LAN環境の整備	1,276,779	国の令和元年度補正予算に係る事業であり、完了が令和2年度になるため。

情報教育事業費

無線LAN等の通信ネットワーク整備について

1 経緯

令和4年度から実施される高等学校学習指導要領において、「情報活用能力」を学習の基盤となる資質・能力と位置付け、各学校においてコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用するために必要な環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図ることが明記されるなど、ICTを活用した学習活動の重要性が示されました。

このことから、文部科学省は「教育のICT化に向けた環境整備5か年計画（2018～2022年度）」を策定し、無線LAN環境をはじめ、学習用パソコンや電子黒板等のICT環境について、目標水準を定め整備を促進しています。

三重県においては、高等学校学習指導要領の趣旨に沿った学習を円滑に進めるため、国の整備計画よりも前倒しし、令和2年度に全ての県立学校におけるICT環境を整備し、各教科・科目のICTを活用した実践や授業研究を進めます。

2 事業概要

(1) 整備内容

無線LAN等の通信ネットワーク整備

- ・整備期間：令和2年度中
- ・整備対象：県立学校（高校57校と特別支援学校18校）の敷地内

(2) 事業費

12億7,677万9千円

（国の「公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金」を活用）

※補助率1/2

(3) 整備率

普通教室における無線LANの整備率 100%

（平成30年度：7.2%）

3 通信ネットワークを活用した学習活動

- ・ICTを効果的に活用することで、授業内容を理解するための個人やグループで探究する時間を増やす授業を推進します。
- ・教員の経験に加え、児童生徒一人ひとりの学習記録等のデータを効果的に活用することで、児童生徒一人ひとりに個別最適化された学びを推進します。
- ・学びにおける時間・距離などの制約を取り払うことができる遠隔・オンライン教育を推進します。
- ・ICTの活用により、教師が作成した教材や指導案等の共有を図り、授業準備等に係る教員の負担軽減を進めます。